

雷放電点迄の距離がわかる!!
小型、軽量どこにでも携行できる!!

Thunderphone

サンダーホン

雷検知器 LA-P2型 《実用新案3件出願中》

雷発生の時期になると、毎年のようにキャンプ中や登山中に雷に襲われ、多数の死傷者が出たり、ゴルフ場では再々にわたりプレーヤーやキャディの被雷事故が報道されています。この被雷事故を避けるには、雷の接近をいち早く感知し、危険が近づく

前に安全な場所に避難することです。

弊社では、長年の雷研究の技術と経験により携帯用の小型軽量の雷検知器を開発しました。これは雷雲の接近をいち早く検知し、ブザー音を発すると共に雷放電点までの距離をデジタル表示により直読できる装置です。仕事やレジャー等に携帯すれば、何時、どんなところで、雷が発生しても、適切な避難行動がとれ、身の安全をはかることができます。

《原理》

本検知器はある距離（約15km～20km）まで近づいてきた雷雲から発生した放電による電界変化を検知し、ブザー音を出すと同時に雷鳴の聞こえてくるまでの時間を音の伝播距離に換算して放電点までの距離をデジタル表示する装置です。したがってブザー音が鳴ってから、やがて聞こえてくる雷鳴を聞いた時のデジタル数字を見ればそれが放電点までの距離を示します。



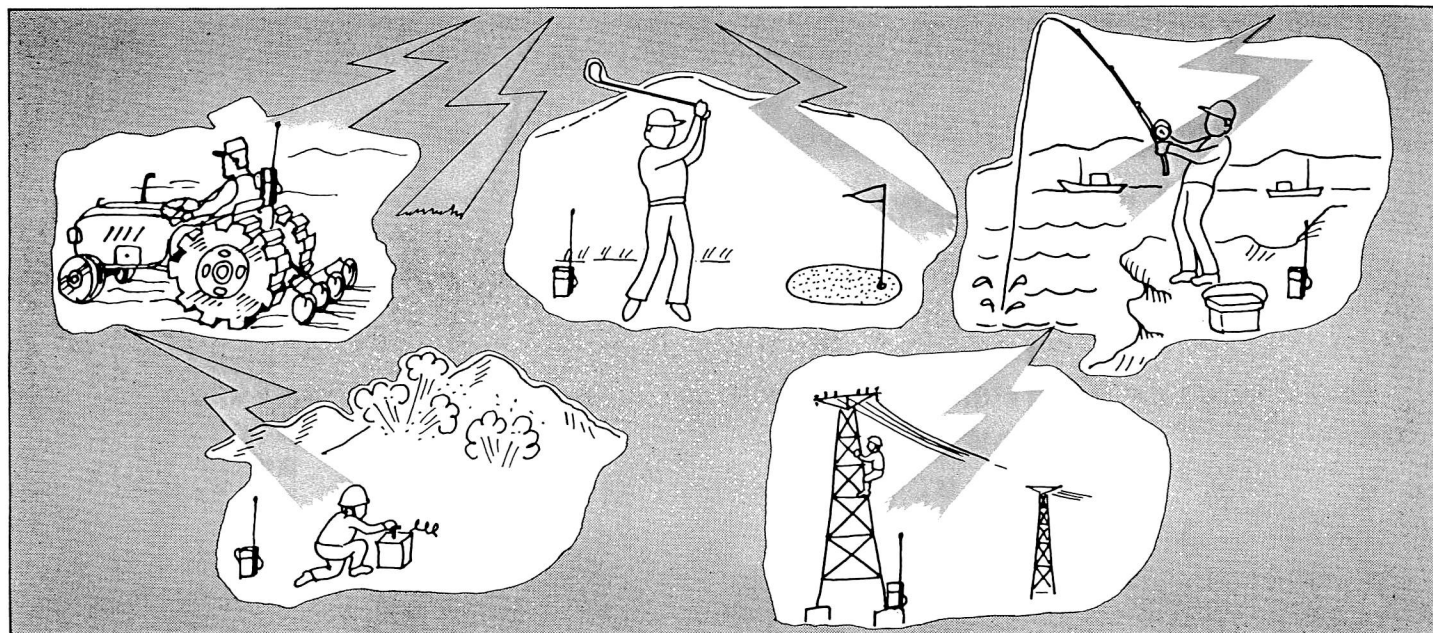
《仕様》

検知器	無指向性ロッドアンテナ	放電点距離表示範囲	0～15km(1km毎)デジタル表示
放電検出距離	平地の場合で約20km 検出感度はH・Lの二段切替	電源	SUM-3乾電池1.5V×4本 電池切れ予告装置つき
動作モード1	放電点距離測定中に、次の放電を感知できる。	消費電流	待受時 5mA 動作時 約60mA
動作モード2	放置して使用するに適し警報(断続音)を出し、自動的にリセットする。	使用温度	-20℃～60℃
ブザー音モード1	放電を感知するたびに約3秒鳴る。	大きさ	220(高)×100(巾)×48(奥)mm
ブザー音モード2	0～6kmのときに断続音が鳴る。	重量	780g(乾電池共)

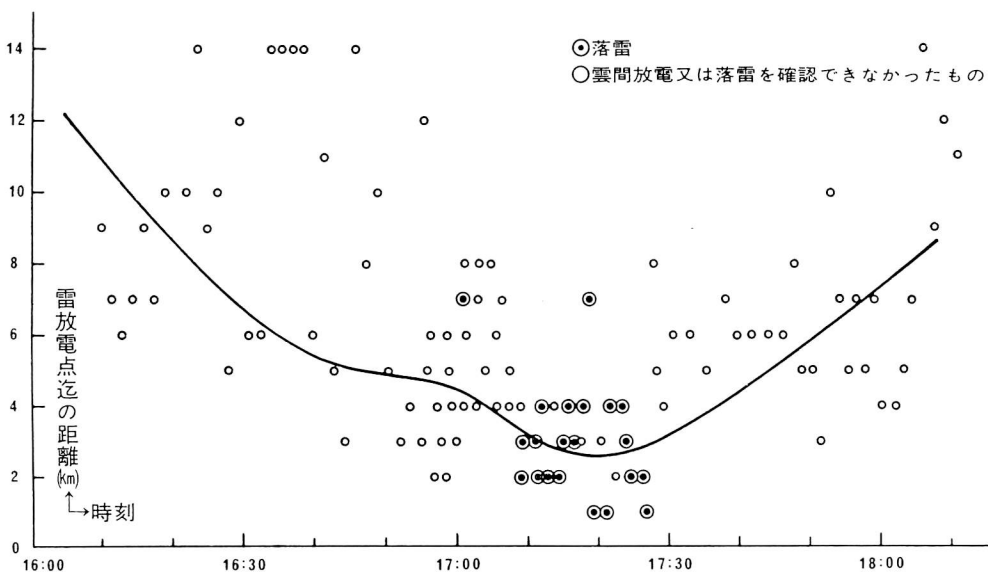


東京インターホン株式会社

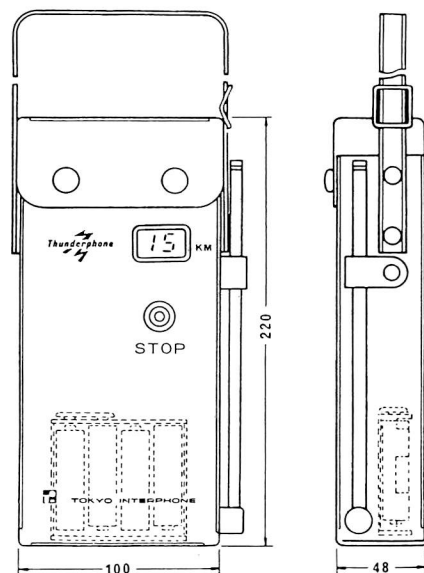
■こんなところに ご使用をおすすめします。



■サンダーホンによる観測結果




■外観図



図はサンダーホンによって襲雷状況を観測した結果で、実線はその傾向を示したものです。落雷したかどうかは目視により判定したものです。図から明らかなように、初めは雷放電が発生していますが落雷は認められず17時過ぎに2～3 kmまで接近し落雷が激しくなっていることを示しています。このようにサンダーホンは襲雷状況を的確に示しているため、これを利用することにより避難の時期、解除の時期を正しく判断するのに極めて有効です。

◎本器は避雷を目的とした装置ではなく、雷の接近を検知するための装置です。

 東京インターホン株式会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町39-6

TEL (03) 3463-2161

FAX (03) 3496-9550